

TOSO

ティアート

取扱説明書 No. R-110026

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されて
おります。必ずお客様にお渡しください。

目次

■ 安全上のご注意	2
■ 製品全体図及び部品名称	4
■ 製品の取付け/取外し方法	5
■ 操作方法	7
■ スクリーンの洗濯方法/ウォッシュابل対応スクリーンのみ	9
■ メンテナンスシール	14
■ お手入れ方法	14
■ 梱包材の処理方法	14

安全上のご注意(必ずお守りください)

※本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために、特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

●本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

●本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。



製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。



製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■取付け上のご注意（取付け前に必ずお読みください）



警告

- 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ! 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
- ! 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。



注意

- 本製品は屋内用です。屋外へは取付けしないでください。
- 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けしないでください。
- ! 製品は、水平に取付けてください。



■使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）



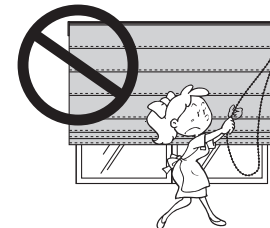
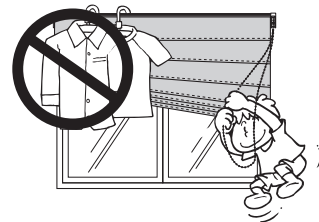
警告

- お子様をコードやチェーンで遊ばせないでください。
- コードやチェーンが体に巻きついたり、引っ掛かるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。
- ! 操作しない時は、お子様の手が届かない位置でコードやチェーンを束ねて、安全タッセルで留めてください。



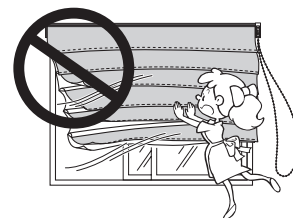
日本ブラインド工業会

- 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。
- 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。

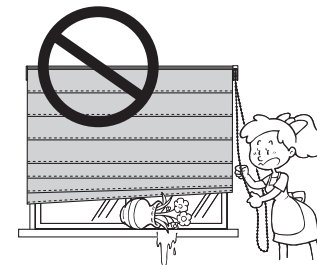


注意

- 強風の時は、必ず窓を閉めるかスクリーンを上げた状態にしてください。
- メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- 火のそばでの使用は絶対におやめください。



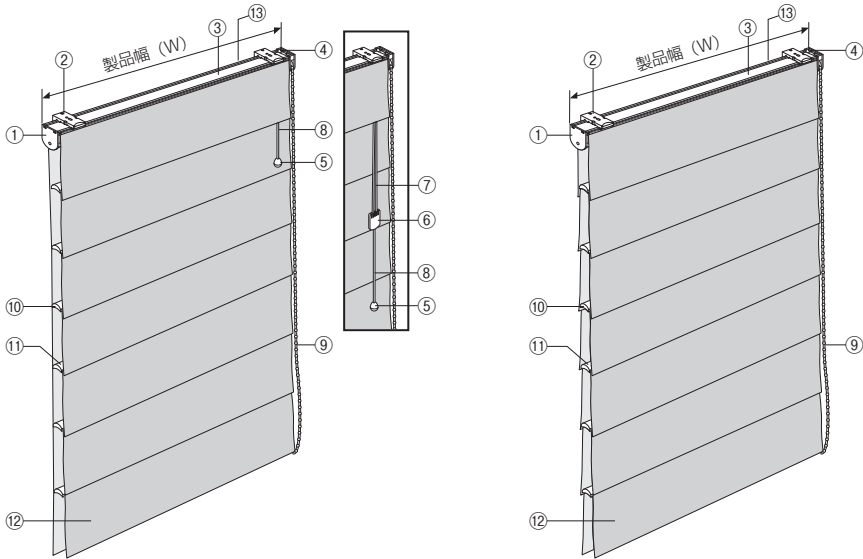
- 必ず操作コードまたはボールチェーンを持って操作を行ってください。スクリーンやスクリーンバーを持って操作を行わないでください。
- 開閉動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。



製品全体図及び部品名称

- スリットスタイル
[A・Cタイプ]
- トップライトスタイル
[B・Dタイプ]
- 間仕切りスタイル
[Eタイプ]

※A・Bタイプは、バックレース仕様（裏面がレース生地）です。
※C・Dタイプは、両面仕様（表裏共、同じスクリーン）です。
※Eタイプは、間仕切り仕様（表裏共、同じスクリーン）です。

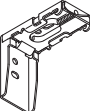
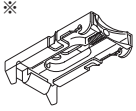
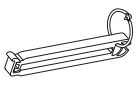


※イラストは片側右操作仕様です。 ※イラストは右操作仕様です。

部品名

- ① ヘッドレールキャップ ④ 操作プーリー ⑦ 調光コード ⑩ スクリーンバーキャップ ⑬ メンテナンスシール
- ② ブラケット ⑤ コード止め ⑧ 操作コード ⑪ スクリーンバー
- ③ ヘッドレール ⑥ コードジョイント ⑨ ボールチェーン ⑫ スクリーン

付属部品

部品名	ブラケット	ブラケット取付ネジ (ナベφ3.5×20)	安全タッセル
製品幅 (mm)	 ※ 		
～ 1200	2 個	2 本	1 個
1210 ～ 2000	3 個	3 本	

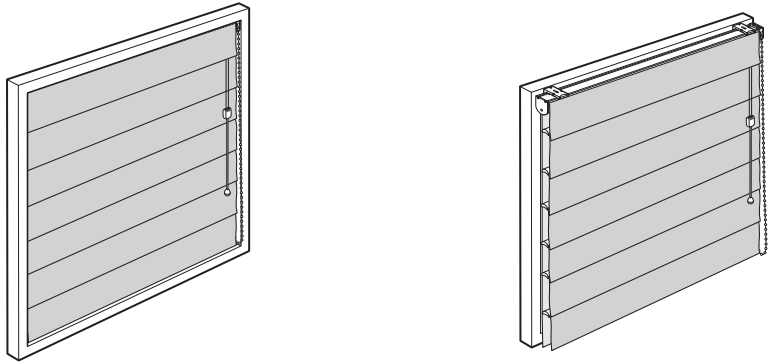
※天井付けブラケットをご指定の場合は、こちらのブラケットが付属されています。

- 製品重量
- 4.9kg（バックレース仕様 幅2000mm×高さ2000mmの場合）
5.9kg（両面仕様、間仕切り仕様 幅2000mm×高さ2000mmの場合）
※製品重量は、スクリーン種類によって多少異なります。

製品の取付け/取外し方法

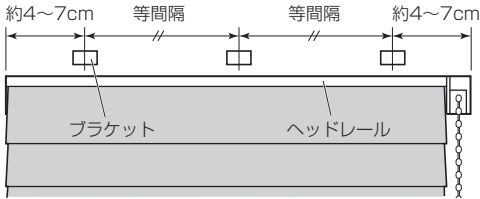
取付けの種類

- 〈天井付けの場合〉
窓枠の内側や天井面に取付ける方法
- 〈正面付けの場合〉
窓枠の外側や壁面に取付ける方法



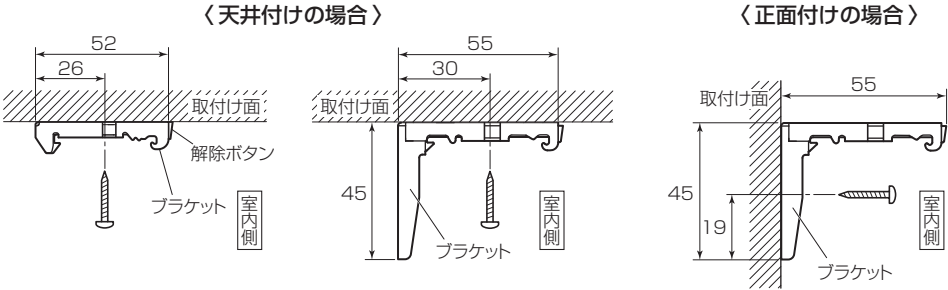
ブラケットの取付け位置

- ① ブラケットはヘッドレールの両端から各4～7cmの位置に取付けてください。
- ② ブラケットが3個の場合はその間が等間隔になるよう取付けてください。



ブラケットの取付け方法

- 解除ボタンが室内側（手前）になるように付属のブラケット取付けネジで取付けてください。
- ※ ブラケット1個に対し、取付けネジは1本です。下図はブラケットの長穴の中心までの寸法図です。
ブラケットには丸穴もありますが、取付け状況に応じてご使用ください。



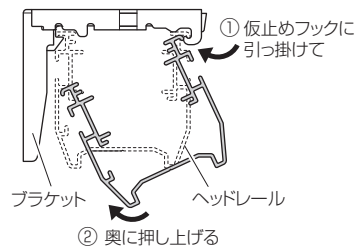
(単位：mm)

■製品本体の取付け方法

- ヘッドレールの外溝をブラケットの仮止めフック(解除ボタンのある側)に引っ掛けてください(①)。本体を奥に『カチッ』と音がするまで押し上げてください(②)。

⚠ 注意

- 本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されていることをご確認ください。

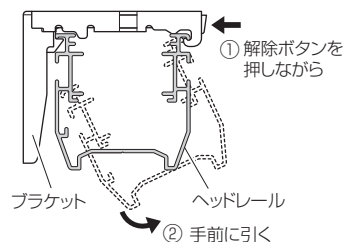


■製品本体の取外し方法

- ① スクリーンを引き上げた状態で本体を持ちブラケットの解除ボタンを押しながら(①)ヘッドレールを手前に引いてください(②)。
- ② 本体を仮止めフックから外してください。

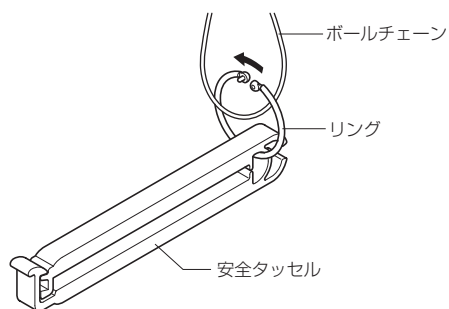
⚠ 注意

- ブラケットから製品を取外す際は、必ず手で支えながら作業してください。



■安全タッセルの取付け/使用方法

- この安全タッセルは、お子様がボールチェーンを首や体に巻きつけて、思わぬ事故を招くことを防止するための部品です。
- 付属のリングで、安全タッセルをボールチェーンに取付け、お子様の手が届かない位置でボールチェーンを束ねて、留めてください。

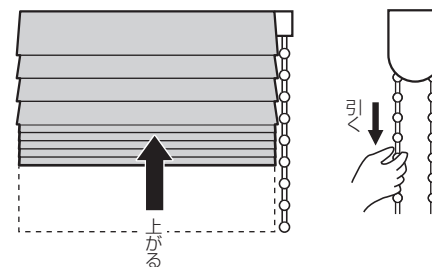


操作方法

■全体スクリーンの昇降

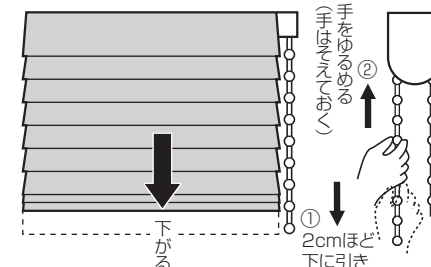
〈スクリーンを上げる場合〉

- ボールチェーンを下に引き、止めたい位置で手を離すと止まります。



〈スクリーンを下げる場合〉

- ボールチェーンを下へ2cmほど引き、手を離すと下がります。(適度な速度で下降します。)



- ボールチェーンを引くと、上のシャフトが回り昇降コードをドラムに巻き取っていきます。上げる際はボールチェーンを引いた量に応じてスクリーンが上がります。下ろす際は、クラッチ解除しますと、ブレーキダウン機能により、適度な速度で下降していきます。

⚠ 注意

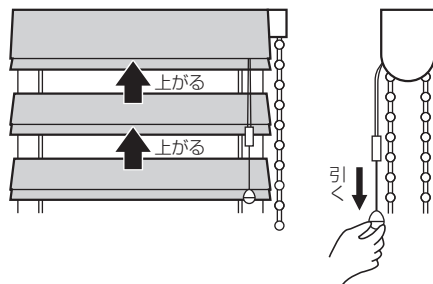
- スリットスタイル、トップライトスタイルの場合、中間スクリーンまたは上部スクリーンを閉じた状態で全体のスクリーンの上げ下げを行ってください。

■ 中間スクリーンの開閉

スリットスタイル [A・Cタイプ]

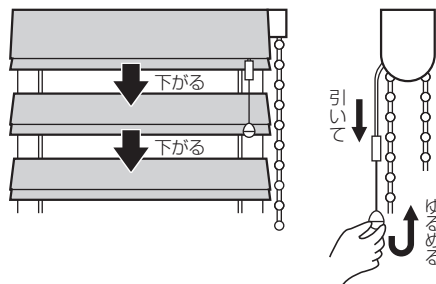
〈中間のスクリーンを上げる場合〉

- コード止めを下に引き、止めたい位置で手を離すと止まります。



〈中間のスクリーンを下げる場合〉

- コード止めを下へ2cmほど引き、手を離すと下がります。途中で止めたい場合は、再度、コード止めを下方向へ引くとストッパーが効き、止まります。



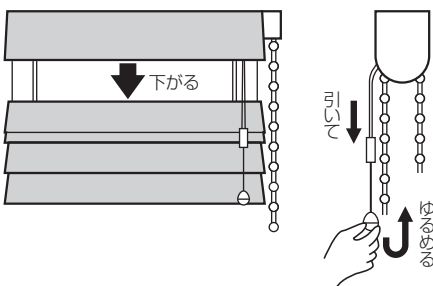
! 注意

- ! 操作コードから手を離す際は、スクリーンが確実に止まること（切り替え動作がストップの状態にあること）を確認してから手を離してください。切り替え動作がストップの状態にないと、スクリーンが勢いよく下がり、ケガや故障の原因となります。

トップライトスタイル [B・Dタイプ]

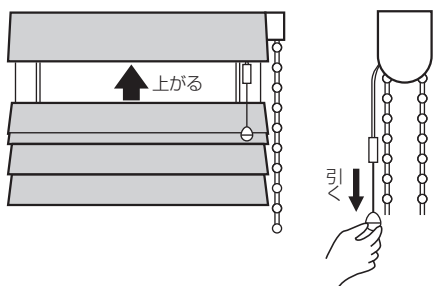
〈上部のスクリーンを下げる場合〉

- コード止めを下へ2cmほど引き、手を離すと下がります。途中で止めたい場合は、再度、コード止めを下方向へ引くとストッパーが効き、止まります。



〈上部のスクリーンを上げる場合〉

- コード止めを下に引き、止めたい位置で手を離すと止まります。



! 注意

- ! 操作コードから手を離す際は、スクリーンが確実に止まること（切り替え動作がストップの状態にあること）を確認してから手を離してください。切り替え動作がストップの状態にないと、スクリーンが勢いよく下がり、ケガや故障の原因となります。

スクリーンの洗濯方法/ウォッシュابل対応スクリーンのみ

! 注意

- ! ウォッシュابل対応スクリーンには、最下部のスクリーン下部及びバックレース生地下部に洗濯絵表示ラベルが貼付してあります。必ずこのラベルを確認した後に、洗濯を行ってください。

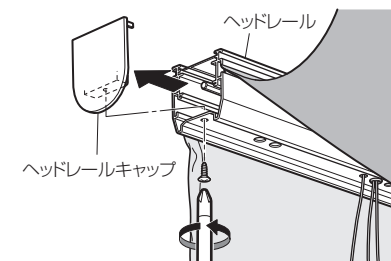
洗濯絵表示ラベル



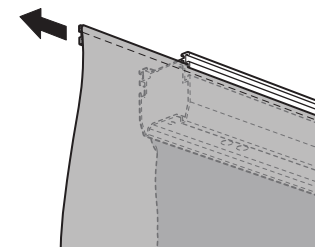
■ スクリーンの取外し方法

- ① P.6「製品本体の取外し方法」に従って、製品をブラケットから外してください。
- ② 最上部スクリーンを取外します。

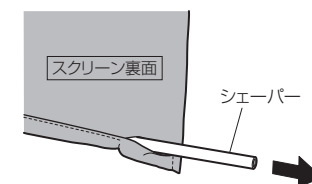
- ① ヘッドレール下側のキャップ固定ネジを外し、ヘッドレールキャップを外してください。



- ② スクリーンをヘッドレールから引き出してください。

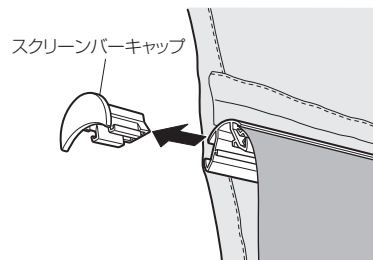


- ③ スクリーン裏面の端部からシェーパーを抜き出してください。

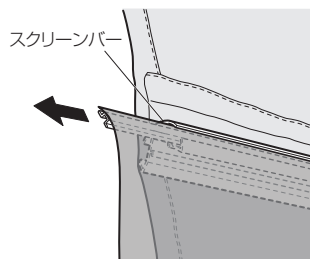


③ 中間スクリーンを取外します。

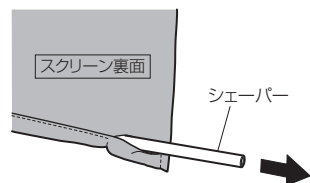
- ① スクリーンバーキャップを取外してください。
※ スクリーンバーキャップは、全てヘッドレールキャップ側から取外してください。



- ② スクリーンをスクリーンバーから引き出してください。

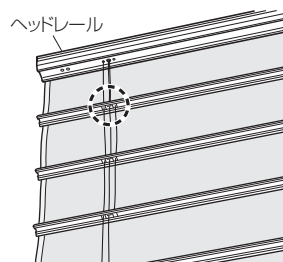


- ③ スクリーン裏面の端部からシェーパーを抜き出してください。



④ バックレースを取外します。(Aタイプ、Bタイプのみ)

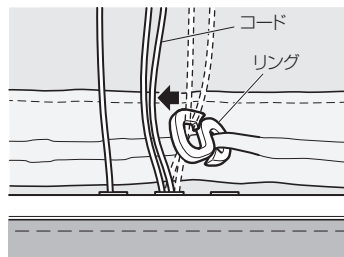
- ① トップライトスタイルBタイプの場合、バックレース上部にはリングが取り付けられており、コード2本が引っ掛けてあります。コードをリングから取外して作業を行ってください。



※ リングはバックレースから取外さないでください。取付け位置が変わった場合、動作不良、故障の原因となります。

- ② P.9 ② 最上部スクリーンの取外し、P.10 ③ 中間スクリーンの取外しに従ってバックレースを引き出し、シェーパーを抜き出してください。

※ シェーパー本数は、スリットスタイルAタイプ=最下部1本、トップライトスタイルBタイプ=最下部1本+上部1本の2本です。



■ スクリーンの洗濯方法

※ ウォッシュャブルスクリーンは通常のスクリーンに比べ、シワや縮みが発生しにくい生地になっていますが、洗濯機をご使用の場合は、下記の点にご注意ください。

- ① スクリーンはシワにならないように洗濯槽に入れてください。
- ② 洗濯前に水をたっぷり入れて、しばらく漬け置きしてください。(10～20分程度)
- ③ 「手洗いコース」等弱水流のコースで、水をたっぷり入れて洗ってください。(2槽式の場合は「弱」で、3分「洗い」～3分「すすぎ」～30秒「脱水」が目安です。)
- ④ 洗濯後はすぐに干してください。放置しますと、シワの原因になります。(乾燥機は使用しないでください。)
- ⑤ 乾燥後、シワが目立つようであれば、シワ取り剤(アイロン仕上げ剤)を利用してあて布をし、中温度、ドライでアイロンをかけてください。アイロンは横(幅)方向にかけると、シワが伸び美しく仕上がります。

! 注意

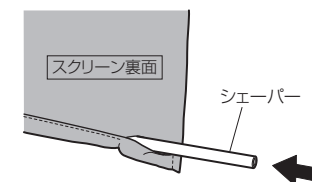
- ⊘ スクリーン上部の樹脂部にはアイロンを当てないでください。

■ スクリーンの取付け方法

- ① 最上部スクリーンを取付けます。

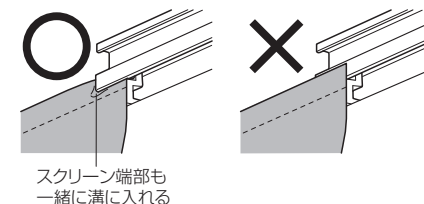
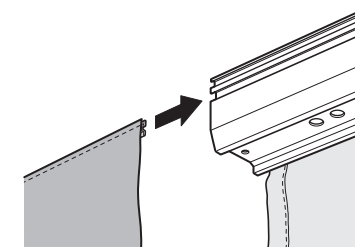
※ 最上部のスクリーンは、他の中間スクリーンより高さが大きくなっております。取付け前にご確認ください。

- ① スクリーン裏面の端部からシェーパーを差し込んでください。

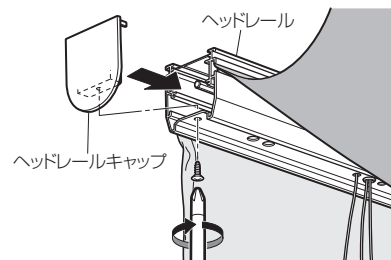


- ② スクリーン上部の白い樹脂部分をヘッドレールキャップを外した側からヘッドレールの溝に差し込んでください。

※ 差し込む際、スクリーン上端部を白い樹脂部分と一緒に溝の中に入れてください。

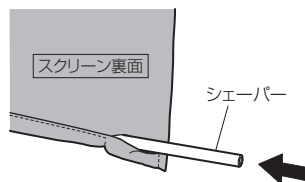


- ③ ヘッドレールキャップをヘッドレールに取付け、キャップ固定ネジで固定してください。



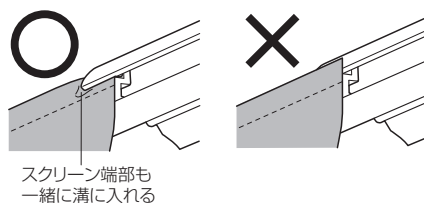
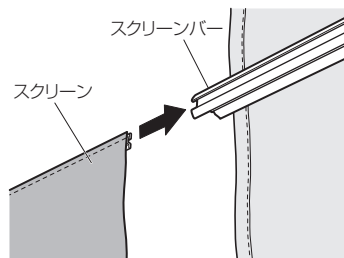
- ② 中間スクリーンを取付けます。

- ① スクリーン裏面の端部からシェーパーを差し込んでください。

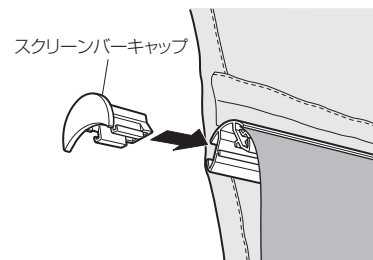


- ② スクリーン上部の白い樹脂部分をスクリーンバーキャップを外した側からスクリーンバーの溝に差し込んでください。

※ 差し込む際、スクリーン上端部を白い樹脂部分と一緒に溝の中に入れてください。



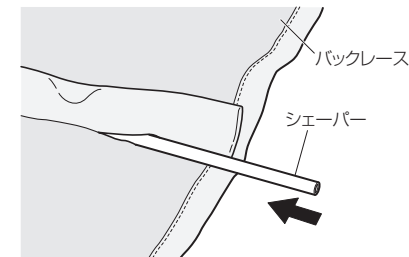
- ③ スクリーンバーにスクリーンバーキャップを差し込んでください。



- ③ バックレースを取付けます。(Aタイプ、Bタイプのみ)

- ① バックレースにシェーパーを差し込んでください。

※ シェーパー本数は、スリットスタイルAタイプ=最下部1本、トップライトスタイルBタイプ=最下部1本+上部1本の2本です。



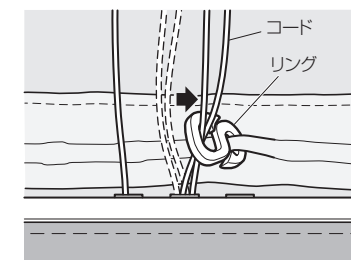
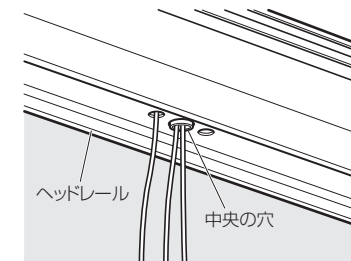
- ② P.11 ①最上部スクリーンの取付け(②)、P.12 ②中間スクリーンの取付け(②)、と同様にスクリーン上部及び中間に縫製されている白い樹脂部分をヘッドレールキャップ、スクリーンバーキャップを外した側からヘッドレール、スクリーンバーの各溝に差し込んでください。

※ 必ず引き出したスクリーンバーに差し込んでください。正しいスクリーンバーに差し込んだ状態ないと、動作不良、故障の原因となります。

- ③ P.12 ①最上部スクリーンの取付け(③)、②中間スクリーンの取付け(③)、に従って、各キャップを取付けてください。

〈トップライトスタイルBタイプの場合〉

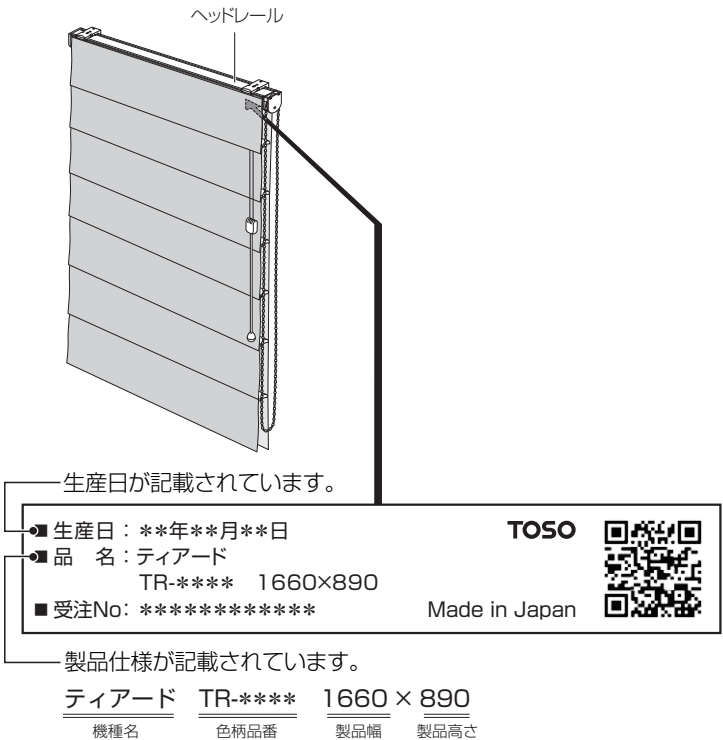
※ トップライトスタイルBタイプは、バックレース上部にリングが取付けられています。各リングにそれぞれまとまっている2本のコードを、リングの切り欠きから通してください。



- ④ P.6「製品本体の取付け方法」に従って、製品をブラケットに取付けてください。

メンテナンスシール

- お買い上げの製品には、ヘッドレール右下側に製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。



- メンテナンスシールにQRコードが印刷されている場合は、QRコード対応の携帯電話で撮影すると携帯サイトにアクセスでき、製品情報を入手することができます。
- ※シール設置場所・QRコードへの汚れ・破損などにより、読み取れない場合もございますのでご注意ください。

お手入れ方法

- 日頃のお手入れはハタキやハンドモップ等でほこりを落としてください。
- 水拭きや水のかかる場所でのご使用は、スクリーンが変色する場合がありますので避けてください。
- スクリーンは特殊樹脂加工されていますので折ったり曲げたりするとシワやクセが残りもとに戻らない場合がありますので十分注意してください。

梱包材の処理方法

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

●お問合せは、お買い上げの販売店または下記事業所へお申しつけください。

札幌支店	tel.011-841-3731 fax.011-841-9926 〒003-0012	札幌市白石区中央2条3丁目3-10
盛岡営業所	tel.019-645-5271 fax.019-645-5275 〒020-0134	盛岡市南青山町4-8
仙台支店	tel.022-288-8415 fax.022-287-3110 〒984-0012	仙台市若林区六丁の目中町31-35
新潟営業所	tel.025-267-1241 fax.025-231-0506 〒951-8154	新潟市掘割町3-4 川崎ビル1F
宇都宮営業所	tel.028-610-7891 fax.028-610-7892 〒320-0847	宇都宮市滝谷町20-20 SSビル1F
つくば営業所	tel.0297-52-1551 fax.0297-52-1552 〒300-2494	茨城県つくばみらい市小絹551
さいたま支店	tel.048-657-9221 fax.048-657-9191 〒330-0810	さいたま市大宮区土手町1丁目2 JA共済埼玉ビル2F
東京支店	tel.03-3552-2961 fax.03-3552-4460 〒104-0033	東京都中央区新川1丁目14-5 金盃第三ビル4F
東京西営業所	tel.03-5358-3391 fax.03-5358-3392 〒151-0073	渋谷区笹塚3-2-15 第IIベルプラザ1F
多摩営業所	tel.042-525-0431 fax.042-525-0433 〒190-0013	立川市富士見町1丁目21-18 クラン岩崎1F
千葉営業所	tel.043-245-6801 fax.043-245-6805 〒260-0027	千葉市中央区新田町10-15 誠寿ビル1F
横浜支店	tel.045-473-2700 fax.045-473-9660 〒222-0033	横浜市長北区新横浜2-17-2 フォンターナ新横浜4F
静岡営業所	tel.054-283-5011 fax.054-283-5120 〒422-8043	静岡市中田本町60-7
長野営業所	tel.026-225-5901 fax.026-225-5902 〒380-0928	長野市若里1丁目21-24 八州若里第二ビル1F
名古屋支店	tel.052-858-2420 fax.052-858-2461 〒466-0033	名古屋市中区昭和区台町1丁目23
金沢営業所	tel.076-240-2300 fax.076-240-3791 〒920-0364	金沢市松島2丁目209
京都営業所	tel.075-344-9611 fax.075-344-7664 〒600-8108	京都市下京区五条通新町西入る西銘屋18トミタビル4F
大阪支店	tel.06-6260-0821 fax.06-6260-0822 〒541-0053	大阪市中央区本町4-1-7 第二有楽ビル6F
神戸営業所	tel.078-382-0173 fax.078-382-0190 〒650-0025	神戸市中央区相生町4丁目4-14 グランダーブル2F
岡山営業所	tel.086-244-2222 fax.086-244-1612 〒700-0971	岡山市野田3丁目23-7
広島支店	tel.082-232-0439 fax.082-232-0432 〒733-0037	広島市西区西観音町9-7 なかよしビル1F
高松営業所	tel.087-868-0434 fax.087-868-0491 〒760-0079	高松市松縄町50-13
福岡支店	tel.092-947-2661 fax.092-947-2706 〒811-2414	福岡県粕屋郡篠栗町和田805-2
鹿児島営業所	tel.099-259-2911 fax.099-259-2855 〒890-0052	鹿児島市上之園町25-1 KBC中央ビル1F

◎お客様相談室 tel.03-3552-1002